

# 新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：九州地方整備局 道路部 地域道路課

担当課長名：西川勝義

事業名	一般国道263号三瀬トンネル有料道路（2期）	事業区分	一般有料 一般国道	事業主体	佐賀県 道路公社
起終点	自：福岡市早良区大字曲 湊 至：福岡市早良区大字曲 湊	延長	1.9 km		

## 事業概要

一般国道263号は、福岡市を起点とし、佐賀市へ最短ルートを通じる総延長約53 kmの主要幹線道路であり、福岡都市圏と佐賀県の経済・産業の発展を支援し、沿線の地域振興を支える重要な路線である。県境の三瀬峠を越える三瀬トンネル有料道路の交通需要は、供用開始以来年々大きくなっており、交通の難所となっている隣接区間1.9 kmを2期事業として整備するものである。

## 事業の目的、必要性

交通障害の解消と安全で円滑な交通の確保を図ることにより、両都市の相互交流を促進し、沿線の観光産業の活性化、物流の効率化に寄与するものである。

全体事業費	73億円（うち有料事業費73億円）		計画交通量	7,000台/日		
費用便益比	B/C	2.5	総費用	60億円	総便益	152億円
		2.5	事業費	59億円	走行時間短縮便益	149億円
			維持管理費	1億円	走行費用減少便益	2億円
					交通事故減少便益	1億円
					基準年	平成15年

## 事業の効果等

- ・物流効率化の支援（特定重要港湾へアクセス向上が見込まれる）
  - ・国土地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難箇所が改善される）
  - ・個性ある地域の形成（主要な観光地へのアクセス向上が期待される）
- 他7項目に該当

## 関係する地方公共団体等の意見

一般国道263号は、大型車交通機能向上、緊急輸送ネットワークの充実、地域経済の発展と沿線地区の生活環境の向上等のために不可欠な道路であり、福岡市等関係2市3町村の首長で構成される「一般国道263号改良整備促進期成会」から、平成14年11月に全線早期整備の要望等を受けている。

## 事業概要図

